

2006年11月14日

2007-39

NANIWA 40号

(^・^) 関西・日勤外勤をかたせる会 発
足 !!

11月10日18時30分、中之島女神像前に集合しました。多くの仲間がかけつけてくれました。集会では、まず仁谷大阪地協議長が挨拶に立ち、この会の趣旨が説明され、続いて渡辺書記長が「この闘いに勝たなければ私たちは仕事を奪われてしまう。また、他の働く者へも影響する。」と決意表明をしました。関西からもこのたたかいを勝たせるために、会社を社会的に包囲する運動を定着させていくことを確認し、デモへと移りました。警察の先導するデモ行進では、「東京海上日勤は外勤社員の生活と雇用を壊すな」「東京海上日勤は保険金不払いを悔い改めろ」「東京海上日勤は制度廃止をやめろ」「東京海上日勤はお客様を大事にしる」という長田副議長のシュプレヒコールが夕闇のなか響きわたりました。デモ隊は御堂筋を南下していくうちに、総勢100名弱に膨れ上がりました。街行く人も足を止めて聞いてくれ、手を振ってくれる人がいるなど注目を集めました。なかにはインド料理店からびっくりして飛び出してくるインド人の集団もありました。

その後、いきいきエイジングセンターにて結成集会を開き、関連の団体（大阪労連・中央区労連・大阪金融共闘・大阪証券労組）から多数応援の挨拶を頂きました。ありがとうございました。そして、「関西・日勤外勤をかたせる会」に結集し、契約係従業員としての雇用継続を実現させるため、ともにたたかう決議（案）が採択され、承認されました。

最後に山地委員長より「本当にありがとうございます。必ず勝つ」とあらためて決意表明が行なわれました。多くの仲間がかけつけて関西・日勤外勤をかたせる会が結成された11月10日が、たたかいの新たな第一歩の日として位置付けられました。最後に力の結集の意味を込めて「団結がんばろう」で締めくくりました。

関西でもこの問題は大きく取り上げられています。会社を社会的に包囲していきます。

スケジュール

17日は東京にて一斉行動 東京地裁裁判傍聴20日・田崎さん裁判・22日金融共闘一斉行動などなど

全損保日勤外勤支部大阪分会

ひとりはおみんなのために みんなはひとりのために